

国 語

注 意

- 1 問題は **1** から **5** までで、9 ページにわたって印刷してあります。
- 2 検査時間は **五〇** 分で、終わりは **午前九時五〇** 分です。
- 3 声を出して読んではいけません。
- 4 答えは全て解答用紙に明確に記入し、**解答用紙だけを提出**しなさい。
- 5 答えは **特別の指示** のあるもののほかは、各問の **ア・イ・ウ・エ** のうちから、最も適切なものをそれぞれ **一つずつ** 選んで、その記号を書きなさい。
- 6 答えを直すときは、きれいに消してから、新しい答えを書きなさい。
- 7 **受検番号** を解答用紙の決められた欄に記入しなさい。

1

次の各文の――を付けた漢字の読みがなを書け。

- (1) 日本では十二月に冬至を迎える。
- (2) 平和主義を唱える。
- (3) 山里は静寂に包まれていた。
- (4) 検討に時間を費やす。
- (5) 重宝な台所用具を手に入れた。

2

次の各文の――を付けたかたかなの部分に当たる漢字を、楷書で書け。

- (1) 文化イサンを保護する。
- (2) 新しい社長がシュウニンした。
- (3) 日本画のテンラン会に行く。
- (4) 生徒会の規則をサダめる。
- (5) 係の仕事をキントウに割り当てる。

3

次の文章を読んで、あとの各問に答えよ。（*印の付いている語句には、本文のあとに〔注〕がある。）

葵は自分自身を納得させるようにうなずくと、足早に屋上をあとにした。

（麻希一樹『『未完成』なぼくらの、生徒会』による）

〔注〕

神高

葵たちが通う神南学院高等部の通称。

傲岸不遜ごうがんふそん

—— おごり高ぶっていること。

由紀よしき

生徒会副会長の不破由紀。料理が得意で、いつも晴人に

手作りの菓子を持つてくる。晴人とは深く信頼し合う間柄である。

〔問1〕 うつむいた葵の横顔を見て、晴人が大きく肩をすくめた。⁽¹⁾とあるが、ここでいう「肩をすくめた」の意味として最も適切なのは、次のうちではどれか。

- ア 興味をもっている。
- イ 意外に感じている。
- ウ あきれている。
- エ 軽蔑している。

〔問2〕 葵は爪の痕がつくほどきつく拳を握りしめた。⁽²⁾とあるが、「葵」がこのようにしたわけとして最も適切なのは、次のうちではどれか。

- ア 自分の過去を周囲に話した川上たちへの怒りで泣きそうになるのをこらえていたから。
- イ プロになることを諦めざるをえなかった悲しみで泣きそうになるのをこらえていたから。
- ウ サッカーをやめるという強い決意が崩れそうになり泣きそうになるのをこらえていたから。
- エ 自分の知られたくない過去を知られた恥ずかしさで泣きそうになるのをこらえていたから。

〔問3〕 本文中の A に入る最も適切な語は、次のうちではどれか。

- ア 後悔する
- イ 落胆する
- ウ 期待する
- エ 警戒する

〔問4〕 葵が深々と頭を下げる。⁽³⁾とあるが、「葵」がそのようにしたわけとして最も適切なのは、次のうちではどれか。

- ア 晴人の無神経さで自分も傷ついたはずなのに、感情にまかせて思ってもいないことを言ってしまったから。
- イ 晴人は人一倍繊細で傷つきやすいと知っていたのに、興奮して無神経なことを言ってしまったから。
- ウ 堂々と自信ありげに見える人でも心に傷を抱えているかもしれないのに、無神経なことを言ってしまったから。
- エ せっかく晴人が自分を心配してくれたのに、おせっかいなことを言わないでほしいと無神経に拒否してしまったから。

〔問5〕⁽⁴⁾ その時突然、晴人が目の前に手を差し出してきた。とあるが、

このときの「晴人」の気持ちに最も近いのは、次のうちではどれか。

ア おいしいものを食べて気分を変え、葵に元気を取り戻してもらいたいという気持ち。

イ 沈黙が続いたことに耐えきれなくなり、お菓子を渡すことで話を切り上げようとする気持ち。

ウ 一方的に言いすぎてしまったので、お菓子を渡して仲直りの握手をしようとする気持ち。

エ 葵が逃げ出す前に、お菓子のある生徒会の楽しさを伝え、もう一度勧誘しようという気持ち。

〔問6〕⁽⁵⁾ 葵は心の奥底がじんわりと温かくなっていくのを感じていた。

とあるが、このときの「葵」の気持ちに最も近いのは、次のうちではどれか。

ア いつも自信満々な晴人の弱気な一面を初めて知り、親近感を覚えている。

イ 晴人の葵を思いやった言動から気持ちが楽になり、明るさを取り戻そうとしている。

ウ 「自由にやっていい」という晴人の言葉を聞き、今後の高校生活に夢を抱いている。

エ 由紀からもらったお菓子を分けてくれた晴人の優しさに対して、心から感謝している。

〔問7〕 この文章の表現の特徴として適切でないものを次のうちから一つ選べ。

ア 会話以外の部分で心理描写を多く用い、葵の気持ちを丁寧に描き出している。

イ 会話を頻繁に用いることで、テンポがよく読みやすい文体になっている。

ウ 「……」を用いて、人物の様子や心情を効果的に伝える工夫をしている。

エ 重厚感のある言葉を多く用いることで、晴人と葵の間に流れる緊迫感を伝えている。

次の文章を読んで、あとの各問に答えよ。（*印の付いている語句には、本文のあとに〔注〕がある。）

（本川達雄「生きものとは何か 世界と自分を知るための生物学」による）

〔注〕オルガニコン ― アリストテレスが生物のことを、協調して働

く器官をもつものという意味で呼んだ言葉。

〔私〕 ― 生物個体としての私ではなく、人間という「種」

を筆者が表現したもの。

〔問1〕 I と II に当てはまる最も適切な語を、本文中から

それぞれ抜き出して書け。

〔問2〕 A C に入る、正しい語の組み合わせとして最も

適切なものは、次のうちではどれか。

ア A また B つまり C たとえば

イ A たとえば B しかし C また

ウ A つまり B また C たとえば

エ A また B しかし C つまり

〔問3〕 生物個体そつくりである。とあるが、筆者は生物と生態系の

共通点は何だと考えているか。次の () に当てはまる最も適切な語句を、第一段から第四段までの本文中から十字で抜き出して書け。

生物も生態系も、 () のためにエネルギーを使
って働いている点。

〔問4〕 生態系が続くことと、その構成員が続くこととは相互依存的

なのである。とあるが、「相互依存的」とはどういうことか。次のうちから最も適切なものを選び。

ア 生態系の中で生きる生物は生態系に依存しているが、一部の生物

がいなくなった後、生態系が存続していることはあるということ。

イ 生態系との中で生きる生物は、互いに助け合って、地球環境をより美しいものに変えていく必要があるということ。

ウ 生態系との中で生きる生物は、双方が深い関係にあり、両方が続くことによってどちらも存続しているということ。

エ 生態系は、多くの生物が支えあうことで機能を保っているが、その一部が破壊された後も生物が生き続けることはあるということ。

〔問5〕 生物多様性に乏しい生態系ばかりが増え続けている。とある

が、筆者がこのことに危機感を抱いているのはなぜか。次のうちから最も適切なものを選び。

ア 生物多様性が減り続けると、人口ばかり増えて地球温暖化が進み、サンゴ礁が絶滅の危機にさらされるため。

イ 生物多様性が減り続けると、生態系が維持されなくなり、今後の人類の生存も危うくなる可能性があるため。

ウ 生物多様性が減り続けると、人間以外の生物が減って、人口だけが爆発的に増え続けることになるため。

エ 生物多様性が減り続けると、熱帯雨林が減って地球温暖化が進み、自然災害が今後ますます増えるため。

〔問 6〕 負の影響をもつようになった生態系エンジニアという言葉

の意味を具体的に述べている部分を、本文中から二十五字で探し、その最初と最後の五字を書け。

〔問 7〕 この文章の論の進め方と内容について説明したものとして適

切でないものを次のうちから一つ選べ。

ア 第一・二段では、取り上げる話題について説明し、第十段以降では筆者が読者に提案したいことを結論としてまとめている。

イ 第二段と、第十段以降では共に、生態系に住む生物をそれぞれの役割に応じて分類しているが、分類する観点が異なっている。

ウ 第四・五段では、自分の考えと方向性の近いラブロックの考えを引用することによって、筆者の主張を補強している。

エ 第八段では、生物多様性が急速に減少している現状を、世界各地で生じている具体例を挙げながら説明している。

5

情報社会を生きるに当たって大切だと思うことは何か。体験したことまたは見聞きしたことを含めて、あなたの考えを二百字以内で書け。なお、書き出しや改行の際の空欄、 、 や。 や「などもそれぞれ字数に数えよ。

の欄には、記入しないこと。

受 検 番 号

合計得点

受 検 番 号

合計得点

(1)	点
(2)	点
(3)	点
(4)	点
(5)	点

1	
(1) 冬至	
(2) 唱える	える
(3) 静寂	
(4) 費やす	やす
(5) 重宝	

2	
(1)	イサン
(2)	シュウニン
(3)	テンラン
(4)	サダ める
(5)	キントウ

3		
(問 7)	(問 4)	(問 1)
	(問 5)	(問 2)
	(問 6)	(問 3)

問7	問4	問1
点	点	点
	問5	問2
	点	点
	問6	問3
	点	点

4		
(問 6)	(問 3)	(問 1)
最初		I
		II
最後		
		(問 4)
		(問 2)
(問 7)		
	(問 5)	

問6	問3	問1のⅠ
	点	点
問7	問4	問1のⅡ
	点	点
	問5	問2
		点

[illegible]

点

※
の欄には、記入しないこと。

受 検 番 号

合 計 得 点

(1)	2	点
(2)	2	点
(3)	2	点
(4)	2	点
(5)	2	点

(1)	とうじ
(1) 冬至	
(2) となえる	
(2) 唱える	
(3) せいじやく	
(3) 静寂	
(4) ついやす	
(4) 費やす	
(5) ちようほう	
(5) 重宝	

(1)	2	点
(2)	2	点
(3)	2	点
(4)	2	点
(5)	2	点

(1)	遺産
(1) イサン	
(2) 就任	
(2) シュウニン	
(3) 展覧	
(3) テンラン	
(4) 定める	
(4) サダめる	
(5) 均等	
(5) キントウ	

(問 7)	(問 4)	(問 1)
エ	ウ	ウ
	(問 5)	(問 2)
	ア	イ
	(問 6)	(問 3)
	イ	エ

問7	問4	問1
5点	5点	5点
	問5	問2
	5点	5点
	問6	問3
	5点	5点

(問 6)	(問 3)	(問 1)
最初	ずっと	I
他の生物が最後	と続くという目的	物質
		II
		エネルギー
	ウ	(問 2)
(問 7)	(問 5)	ア
ア	イ	

問6	問3	問1の I
5点	5点	3点
問7	問4	問1の II
5点	5点	3点
	問5	問2
	5点	4点

(5)
(省略)

10 点